



進路便り

No. 4

徳島県立みなと高等学園
進路指導課

『校内実習』を実施しました！

6月3日～6月14日の2週間、校内実習が行われました。6班と洗車班（2日間）に分かれて「働く」ことについて様々な体験をしました。1年生は初めての経験で戸惑う場面もありましたが、作業に慣れるにつれて集中して仕事ができました。

2・3年生は後輩に手本を示したり、アドバイスをしたりして、技術や態度について学校全体で互いに高め合うことができました。



洗車班

家政班



木工班



委託作業班



O A班



環境園芸班



ビルメンテナنس班

『振り返り』の様子より

今年度の振り返りは、成果や課題について各班から報告がありました。成果では、「○○の作業ができるようになり、自信がついた。」といった作業面に関する事、課題では挨拶や報告などのコミュニケーションに関することが多く挙げされました。2週間の校内実習で一人ひとりが達成感を味わったりすることができたことが一番の成果だと思います。

また、校長先生からは、先輩が後輩に作業を教えるチームワークが見られた。今回学んだことを日々の授業で活かしてくださいと講評をいただきました。

【進路担当者から一言】

校内実習では、「はたらく」体験を「(株)みなと」の社員として取り組んでくれました。各班に分かれ、長時間働く体験を通して、「疲れ」を体験実感したり、仕事をやり終えた達成感を味わうことが出来ていたように思います。「はたらく」ために必要な基本的な態度や挨拶等にも取り組んでくれました。

なので、最終日の全体振り返りでは、日々の目標を達成できたこと、次の課題を見つけることができたことを、みなさん具体的に発表してくれました。1年生にとって初めての経験でしたが、2・3年生に負けない頑張りでした。

- 自分の得意、不得意、課題等を整理し、日々の取り組みに生かしていってもらえばと思います。
 - 「働く」ベースになる「健康管理」「生活リズム・日常生活」、「挨拶・返事・報告等」など引き続き家庭と学校で取り組んでいってもらえばと思います。
- 重要なのは、校内実習で学んだこと体験したことを継続する力だと思います。続けていきましょう！